

視察に行ってきました

平成29年度
行政視察
報告①



先進的な取り組みを調査するため視察に行ってきましたので報告します

建設産業委員会

(参加議員) 東川三郎 齋藤一信 天野喜一郎
大月隆司 大山盛久 坂本公明



5月
8～10

誘致が決まった野菜 ビジネスに期待



兵庫県三田市
(JFEライフ(株))

笠岡湾干拓地に誘致が決まった野菜工場と同様な全面ガラス張りの野菜工場である三田グリーンハウスは、水耕栽培で育てた新鮮野菜を一年中収穫しています。

栽培技術向上により安定生産を実現していますが、年間コンスタントに購入してもらえる取引先をいかに探すかが課題です。

地域の歴史・資源を 活かした観光を



兵庫県豊岡市

出石町には年間100万人近い観光客が訪れていますが、空き店舗が目立ってきた中で、町民によるまちづくり活動が盛んになり「出石まちづくり公社」を立ち上げました。

出石の町並みには、個人所有の文化遺産があり、それを市や公社が引き継いで盛り上げています。

市営住宅の入居者 ニーズに応えるために



兵庫県芦屋市

PFI事業による市営住宅の建替を行っています。住宅等大規模集約事業は、良好なコミュニティの形成、良好な住環境の確保、緑豊かな景観の形成、周辺環境への配慮、少子高齢化への配慮、環境への配慮、などを市が示す施設計画の基本方針としています。また併設する福祉施設との関係を重視しています。

環境福祉委員会

(参加議員) 仁科文秀 大本益之 山本俊明
原田てつよ 樋之津倫子 馬越裕正 蔵本隆文



5月
10～12

遊び場の整備で 健やかな成長を



山形県東根市

東根市では保健医療と子育て支援の複合施設「タンクトルセンター」を建設し市外・県外からも多くの家族が詰めかけています。さらに、屋外のプレイパーク「あそびあランド」も建設し、子どもたちが遊びを通して自主性や社会性を育み、元気に育つことを目指した子育て支援策に取り組んでいます。

ネウボラの推進で 切れ目のない支援を



山形県山形市

「ネウボラ」とはフィンランド語で「アドバイスの場所」を意味し、山形県として「山形版ネウボラ」の取り組みを展開しています。山形市では駅隣接の官民複合型高層ビルに入居の保健センターを拠点に結婚から妊娠、子育て期までの切れ目のない支援のため事業を実施しています。

健康ポイント導入で 健康寿命の延伸を



山形県天童市

天童市では、20歳以上の市民を対象に健康ポイントの取り組みを行っています。最初に目標を立て市の行事や協賛企業の対象事業に参加することでポイントのため、景品を申し込むものです。若い参加者を増やすことなど、課題もあるようですが参加者・協賛企業とも年々拡大しています。